

2022
No.44
令和4年
8月1日発行

議会だより

住みやすい町づくりを目指して <https://www.town.manno.lg.jp/chosei/gikai/>



水辺の風景

— 国営讃岐まんのう公園 —

Contents

町民文化ホール吊り天井改修工事決定

6月定例会	2
委員会報告	6
12人が町の考えを問う 一般質問	9
議会からこんにちは スポーツ少年団の紹介 ...	16



8月バージョン
まんテンちゃん

令和4年6月定例会

開催期間 6月6日～6月17日（12日間）

一般会計補正予算（案）（第1号）、児童館条例の廃止、
町民文化ホール吊り天井改修工事（建築）、工事請負
契約の締結など3議案の審議を行い原案通り可決した。



令和4年

6月定例会

【報告】

【報告第1号】

令和3年度まんのう町繰越明許費繰越計算書

令和3年度の一般会計および下水道特別会計の繰越明許費について、一般会計における翌年度繰越額合計は11億5949万7千円で、下水道特別会計における翌年度繰越額合計は628万1千円等の報告を受けた。

※繰越明許費

繰越明許費は歳入歳出予算成立後の事由に基づいて、年度内にその支出が終わらない見込みのものについて、翌年度に繰り越して使用できるようにしたもの。

【報告第2号】

まんのう町土地開発公社の経営状況

令和3年度の事業・決算及び令和4年度の事業計画と予算計画の報告を受けた。

【報告第3号】

一般財団法人ことなみ振興公社の経営状況

令和3年度の大川山事業・いきいき館事業・健康ふれあいの里事業・エピアみかどの事業・決算及び監査報告を受けた。

【報告第4号】

有限会社仲南振興公社の経営状況

令和3年度の産直事業部と温泉事業部の事業・決算及び監査報告と第19期決算報告についての所見の報告を受けた。

【付託案件】

各常任委員会が所管する案件について執行部に必要書類の提出と詳細な説明を求め慎重に審査を行った。

教育民生常任委員会

【議案第3号】

児童館条例の廃止

条例には、勝川児童館、中通児童館、祓川児童館の設置を定めているが、これらの児童館は休館中であり今後、児童の利用者数の増加が見込めないことや耐震構造ではないため改修には多額の費用を要することから、費用対効果を検討した結果、施設を廃止することとした。

●主な質疑と答弁

【委員】住民との合意形成

祓川児童館は、地域住民

に十分説明したうえで休館するとしていたが、現在までの経緯の説明を求める。

【執行部】近隣の自治会、子ども保護者などの関係者に説明や周知を行った。卓球関係者から卓球場として使用したいとの要望があったが、耐震の問題で利用は難しいと説明し、理解をしてもらっている。今後は、四条公民館に卓球台を設置できないか検討したい。



休館している祓川児童館

【委員】ふるさと資料館

中通児童館の中にある、ふるさと資料館については今後どのようにするのか。

【執行部】 今後検討したい。



ふるさと資料館展示品（中通児童館内）

【委員】トイレの設置

祓川公園にはトイレがないため、公園の利用者は祓川児童館のトイレを使っている。児童館の廃止後は、早急に屋外トイレの設置をしてもらいたい。

【執行部】 現在、設計中であり、早ければ今年度に整備できるよう進めている。



祓川児童館トイレ

【議案第4号】

工事請負契約の締結
令和4年度まんのう町町民文化ホール吊り天井改修工事（建築）

吊り天井の他、空調設備やエレベーター、音響関係などの改修をすることとした。



〈契約の方法〉

条件付き一般競争入札

〈契約の相手方〉

まんのう経常建設共同企業体

〈契約金額〉

金2億7500万円

●主な質疑と答弁

【委員】ステージの照明

ステージと客席が近いほうが施設の機能が上がると思うので、臨時に使用しているステージ張り出しを常設として、その部分にも照明が当たるように考えてほしい。





改修を待つ吊り天井（町民文化ホール）



【執行部】照明が当たるように計画しているが、音楽関係者だけでなく多目的に利用できる照明として考えている。

*委員より音の反響への配慮、ピンマイクの整備、利用者や施設関係者の要望を集約し、専門家と十分な協議をして進めてほしい。との意見があった。

可決案

総務常任委員会

【議案第5号】

一般会計補正予算（案）（第1号）

歳入歳出それぞれ1553万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ120億2053万2千円とした。

新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対する生活支援策で、住民税非課税世帯でひとり親世帯以外の世帯に、子ども一人あたり5万円を支給する。費用は、全額国庫補助金である。なお、ひとり親世帯は香川県から支給される。

●主な質疑と答弁

【委員】収入急変

令和4年度住民税は令和3年中の収入で決定される。今年1月以降に収入が急変した場合は支給対象となるのか。その場合、相談窓口はどこか。

【執行部】住民税非課税相当の収入となった場合は支給対象となる。相談は、福祉保険課までお願いしたい。

可決案

【即決案件】

【議案第1号】

町行政放告知施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

琴南総合センター移設に伴い、まんのう町光ネット美合サブセンター施設の位置の変更をした。

可決案

【議案第2号】

町認定こども園条例の一部改正

満濃南こども園統合施設建設に伴い、施設の位置の変更をした。

可決案

【選挙第1号】

町選挙管理委員及び同補充員の選挙

議長の指名推選

町選挙管理委員

○吉野下 秀石 修二 氏

○岸上 横関 保 氏

○大口 中矢 実 氏

○造田 森本まり子 氏

同補充員

○造田 田中 淳 氏

○宮田 杖池 誠 氏

○東高篠 久留嶋一之 氏

○長尾 大西 千秋 氏

任期（令和4年7月4日）

令和8年7月3日

当選

教育民生常任委員会 報告

太陽光発電

**設備の放置は
環境破壊につながる**

【委員】発電パネル等の撤去費用相当分を先に預かるなど、何らかの対策が必要ではないか。検討できないか。

【住民生活課長】全国的に抱えている問題である。国の動向等を注視しながら考えていきたい。

子宮頸がんワクチン

**効果が副反応の
リスクを上回ると
認められ再開**

【委員】国は4月より予防ワクチン定期接種の積極的勧奨を再開している。町として未接種者への再勧奨は行いうのか。

【健康増進課長】未接種を含め接種を希望する対象者が、接種機会を逃すことがないよう勧奨・再勧奨に努めていきたい。

新型コロナワクチン

**ワクチンには
使用期限がある**

【委員】全国各地で廃棄をしたとの報道があったが理由は。

【健康増進課長】使用期限が3カ月であったのに加え、接種希望者が少なく期限が過ぎて使えなくなったためである。

成人式

成人年齢は18歳

【委員】本町では、成人式の対象年齢を何歳にするのか。

【生涯学習課長】令和2年度の実行委員会等で検討した結果、成人式の対象年齢は20歳とし、令和5年1月よりは、「二十歳の集い」として開催する。

学校給食費

保護者の負担増がないように

【委員】原油価格高騰などの影響により、物価が高騰しているが給食に影響はないか。給食の質や量の低下、給食費の値上げなどによる保護者の負担増がないようにしてもらいたい。

【学校教育課長】ここ数年で単価が20円ほど上がっている。また、最近急激に物価が上昇しているが、現在のところ給食費の値上げ等は考えていない。

学校

現状と課題

【委員】子どもの数が減少しているが、将来の学校の在り方についてはどのように考えているか。

【学校教育課長】小規模校ならではの良いところもある。学校統合については今後、地元や保護者等から要望があった場合に検討したい。



毎日楽しい給食（仲南小）

建設経済常任委員会 報告

満濃池周遊道

トイレの数

利用場所は

【委員】満濃池周遊道のトイレの設置はどのようになっているか。

【地域振興課長】かりん亭・五毛集会場・森林公園内散策道・森林公園中央広場・神野寺・ほたる見公園、これら6ヶ所の既存トイレを利用してもらう。



ほたる見公園トイレ

地籍調査

地籍調査終了地は

【委員】県内で地籍調査が終わっている所はないか。

【地籍調査課長】近隣で言えば善通寺市が終了している。

改良事業と工事

要望数と現状

【委員】土地改良事業や各工事の住民の方からの要望が溜まっていると思うがどの位あるのか。

【建設土地改良課長】土地改良事業については、基本的に事業主体が、まんのう町土地改良区になるため、そこに要望書の提出があり、その中で事業の順番付けが決まる。公共土木では町が事業主体になるため町で事業採択を行う。令和元年度の段階では、平成28年からの3カ年で要望件数は285件あり、要望に応えられているのは30%、40%である。残りは要望に応えられてない。

ナラ枯対策

伐採には時期がある

【委員】ナラ枯れによる被害木の伐採はどの時期にやればいいのか。

【農林課長】カシノナガキクイムシが次の木に移るのが、6月頃と聞いているので6月までに実施する。



ナラ枯被害木

有害鳥獣

捕獲等数の増加

【委員】有害鳥獣イノシシ捕獲頭数について、地元の方の捕獲数が多いのか、町外の方が多いのか。

【農林課長】概ね町内の方の捕獲頭数が多くを占めており、一部の地域では、町外の方も加わっている。

ひまわり

目標計画と収穫量は

【委員】ひまわり推進事業について14ヘクタール作って収穫量の計画はいくらか。

【地域振興課長】サンフラワーマんのうは収穫量を、10tは確保したいと思っている。



満開のひまわりだよ

総務常任委員会 報告

選挙

投票率を上げるために

【委員】山間部での投票率が低い。移動期日前投票所や送迎バスを検討できないか。また、支所で期日前投票ができるか。

【総務課長】選挙管理委員会で協議、検討する。

【委員】期日前投票が充実してきたので、投票日は午後8時終了を繰り上げては。

【総務課長】選挙管理委員会で検討、判断していきたい。



本庁3階 期日前投票所

町出資法人

公社の光熱水費が上がっている

【委員】公社の光熱水費が上がっているが、電力会社との契約はどうなっているか。

【企画政策課長】新電力と契約しているが、7月から値上げの提案があり新しい契約先を探している施設もある。

職員採用

良い人材の採用を

【委員】来年4月採用に向けて、今年度行う採用試験の全体は決定したのか。

【総務課長】6月広報に掲載した他に、一般行政（高卒程度1名、経験者1名）、保育教諭（経験者2名）、社会福祉士（経験者1名）の募集を8月広報でお知らせする予定だ。

労災

職員の労災発生状況は

【委員】民間の労災が増えていたが、公務員・職員の労災発生状況は。労働安全衛生委員会の開催状況は。

【総務課長】役場での防災事故は、軽微なものだが年間数件発生している。安全衛生委員会は、コロナ禍もあり開催できていない。

行政対象暴力

暴力事件はないか

【委員】行政対象暴力の発生状況は。

【総務課長】現在、発生事案はない。月1回程度、マニュアル等を作成し職員に周知している。

税金

スマートフォン決済の実績は

【委員】町税、保険料のスマートフォン決済の実績と手数料は。

【総務課長】5月から始めたばかりで実績はまだ把握できていない。手数料は町負担である。

琴南総合センター

利用者を増やすには

【委員】他の部署と連携して地域住民以外の利用を検討するべきでは。

【琴南支所長】建築に係る協議会でもワークショッププールの利用を検討してきたが、コロナ禍で実施が難しい状況だ。他部署と連携して利用者増を図りたい。



マイナスイオンいっぱい（琴南総合センター）

中讃テレビ

満濃地区の加入率が低い

【委員】琴南、仲南地区に比べて満濃地区の加入率が低い原因は。

【企画政策課長】琴南、仲南地区に比べて、満濃地区は他の回線利用の選択肢が多いためと推測する。

議員が町の考えを問う

6月定例会では、12人の議員が一般質問を行いました。議員情報等は、まんのう町ホームページ（議会情報 <https://www.town.manno.lg.jp/chosei/gikai/>）に掲載していますので、ご覧ください。

議員名	質問内容	関連ページ
鈴木 崇容	・デジタル化の必要性和町の対応 ・農地付き空き家の利便性と課題	P10
竹林 昌秀	・内部統制をどのように進めるのか。現下の視点、手法、概略日程を問う ・コロナ対策が町民の疾病、死亡、健康に及ぼした影響を問う ・合併特殊財政措置の運用をどう行ったのか	P10
京兼 愛子	・PTA組織の「性別規定」	P11
真鍋泰二郎	・自転車損害保険の加入義務に伴う自転車の安全利用 ・民生委員・児童委員のなり手不足と活動支援	P11
松下 一美	・公金横領に伴う債権回収と町の再発防止策を問う ・琴平町との観光振興連携協定	P12
石崎 保彦	・福祉タクシー券助成事業 ・今後の満濃池周遊道の整備活用	P12
川西米希子	・带状疱疹予防ワクチンの公費助成	P13
三好 郁雄	・あいあいタクシーを利用する住民の事を考えてみては	P13
大西 豊	・県道財田まんのう197号線の歩道整備 ・元会計室長により横領された2,902万円の回収の進捗状況はどのようになっているのか。また任命責任、管理者責任はどの様に決着するのか	P14
常包 恵	・来町者を呼び込む ・町長の今後4年間の重点施策	P14
三好 勝利	・赤ちゃんポスト ・森林保全環境税 ・アイアイマーケット	P15
川原 茂行	・森林業振興 ・元会計室長不祥事のその後の経緯を訊く	P15

町議会へ行ってみよう！

一般質問は、議員の思いや考え、熱意が聞けます。

町議会は、どなたでも傍聴できます。会議日程は、ホームページ、告知放送でお知らせしています。

詳しくは議会事務局へ

☎0877-73-0109



議会の傍聴席（後方）



議会情報ホームページ
QRコード

議員も一役 担える的確な 事務事業評価からだ



たけばやし まさひで
竹林 昌秀 議員

意識を高める好機

問 内部統制をどう進める

答 リスク識別と町長の使命感

竹林 視点、手法と日程を問う。

町長 組織目的を阻害する要因をリスクとして識別し、対策を講じて、不適切の防止、信頼され、働きやすい職場を実現する。

①町長の使命感、②基本方針の策定、③組織体制の整備と活用の三点が必要だ。

監査の充実を

問 三者牽制と連携

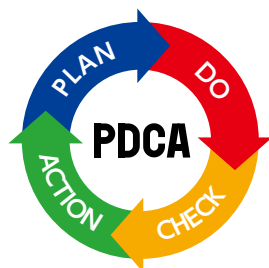
答 評価報告書でPDCAサイクル

竹林 町長、議会と監査委員の三者牽制と連携を如何に機能させるのか。

町長 今後、本格的な内部統制制度導入となった場合、評価報告書を作成して、監査委員の審査を経て、議会に提出後に住民への公表となる。評価については、PDCAサイクルの仕組みのなかで実施したい。

竹林 町政報告と成果報告書を活用すべきではないか。法令遵守も監査している。ただこう。

町長 効率と効果を示せるように、対前年度比較や表とグラフを多用する。



目標達成のトレースだ

農地付き空き家

問 農地は活用しだいで資源に

答 地域振興課と農業委員会と連携し対応する

鈴木 本町の空き家として登録している農地付き空き家は3件、29年度の空き家等実態調査での空き家件数は、639件そのほとんどが農地付き空き家だと思う。空き家だけ、賃貸、売却するのではなく農地も活用して頂けるのか。

町長 空き家を利用したい、又は購入したい方がおられた場合、貸し手、借り手の双方が具体的な話になる。その際に農地の権利を取得する場合、農業委員会の許可を受ける必要がある。

デジタル化の必要性

問 デジタル課、デジタル推進室を創っては

答 来年度をめどに考えている

鈴木 令和3年9月1日、国のデジタル庁が発足し今後は行政手続きのオンライン化が加速度的に進む事になる。役場の中には、住民の大事な個人情報がある。デジタル課、デジタル推進室等を創り専門の方を招へいし、安心なセキュリティ管理をしてはどうか。また、ウイルスバスター等、ランサムウェア等の対応をどう考えているか。

町長 来年度をめどにデジタル推進室等へ昇華したいと考えている。また、その際には専門の方に業務委託も考えセキュリティ強化、ランサムウェア等の管理も考えていく。



デジタル化の 恩恵を受けよう



すずき たかひろ
鈴木 崇容 議員



まなべ たいじろう
真鍋 泰二郎 議員

民生委員の 処遇改善を！

民生委員・児童委員

問 なり手不足対策と活動支援

答 引き受けやすい環境づくり、負担軽減の支援体制強化を図る

真鍋 どのような事が民生・児童委員の負担となっていると考えているのか。また、なり手不足への対策と、今後の活動支援策を問う。

町長 高齢者、ひとり親世帯等の相談、各種会合への参加など活動が多岐にわたっており、最近では、児童虐待、ひきこもりなど住民の課題が複雑化し、民生委員に寄せられる相談内容も困難度が高くなっている。また、法律に職務の規定があるものの抽象的であり、本来の職務外の作業を引き受けてしまうケースもあり、負担軽減が必要である。

民生委員のバトンを幅広い層でつなぐ仕組みとして、引き受けやすい環境づくりや候補となり得る人材の育成を図る。また、一人当たり年間68,000円の活動費の増額を国に要望すると共に、広報活動を積極的に行い、認知度の向上、活動しやすい環境づくりを進める。

自転車損害保険

問 通学用自転車の保険加入を100%に

答 学校を通じ加入を依頼

真鍋 県自転車条例の改正により、自転車損害保険への加入が義務化されたが、通学用自転車の全車加入に向けて、学校における指導・啓発が必要では。

教育長 中学校では約1割が、町内小学校(4年生以上)では約3割が未加入である。それぞれの学校を通じ、自転車損害保険への加入が義務化されたことを説明すると共に、自転車利用者向け保険、自動車保険等の特約など、何らかの保険に加入するよう保護者に依頼している。



PTA組織

問 母親の意見は重視されているか

答 性別規定の在り方について、議論を促したい

京兼 本町の各小・中学校のPTA組織の役職・性別の詳細を。

教育長 満濃中学校のPTA組織の役員は、会長1名、副会長3名、書記3名、会計3名、学級部長1名、会計監査2名の合計13名である。性別は、会長、副会長は全て男性、会計3名のうち2名が男性、その他の役員が女性であり、男性の比率が46.2となっている。ほとんどの小学校は、会長、副会長、書記、会計、会計監査の役職があり、性別は男性の比率が低い学校で10%、高い学校では66.7%であり、全体で27.5%となっている。小学校のPTA役員、51名のうち、14名が男性、37名が女性である。

京兼 「性別規定」を設けているかどうか。

教育長 「母親代表」と記載がある学校が1校ある。香川県PTA連絡協議会に「母親部会」あり、女性の役員が上部組織の「母親部会」に参画している。

京兼 ジェンダー平等の観点から、各地で見直しが進んでいる。性別規定がなくても、女性が進んで参加してくれるのが望ましい形だと思う。見直しは考えているか。

教育長 PTA組織は教育委員会の管理の下ではないが、議論をしてもらえたらと思っている。



楽しい学校生活



きょうかね あいこ
京兼 愛子 議員

お母さん、
頑張って

何にでも使える 福祉タクシー券を



いしざき やすひこ
石崎 保彦 議員

福祉タクシー券助成事業

問 日常活動まで用途拡大を

答 支援の必要は理解できる、他の施策と合わせて総合的に検討

石崎 通院に限定されている使用目的を無くして欲しいとの声が多い。この制度の導入目的は「日常生活の便宜を図る」とある。ならば、日常活動全般とし通院条件の撤廃を求める。

町長 利用制限の緩和自体は可能だが、財政負担の観点、制度変更した場合の問題点等について情報収集を行い、今後予定している「公共交通計画」策定の過程で、本制度等の移動支援や他の支援制度等と総合的に考えていきたい。

満濃池周遊道

問 「満濃池周遊道」の今後の整備と活用は

答 自然に配慮しマイクロツーリズム的な観光や健康増進に活用

石崎 待望の満濃池周遊道が完成したが、大勢で賑わう憩いの散策道にはまだ道半ば。プラチナブルーの水面と阿讃山脈が借景の素晴らしい財産を町民と行政が力を合わせて自慢できる周遊道にしたい。町長の構想を聞きたい。

町長 休憩用簡易ベンチは検討している。世界かんがい施設遺産、国の名勝指定のため、防護柵設置やトイレ新設等は、現状保存しながら香川県・国とも協議しながら進める必要がある。安全で快適な素晴らしい散策道にしてい



完成した周遊道

債権回収と臨時交付金

問 債権回収方法と臨時給付金などのチェック体制は

答 社会復帰後に全額返還を求めていく
振込等についてのチェック体制は出来ている

松下 令和3年度末において、損害賠償額は2778万2千円となっている。早期に住民に解決策を示すべきではないのか。又、他町で誤給付された事件で本町ではチェック体制が出来ているのか。

町長 損害賠償権が発生しており、社会復帰後に全額返還を求めて請求行為を継続していく。臨時交付金については、口座情報の入力誤りがないかなど複数人で行い、2重3重の確認をしている。会計室では、支払日までに指定金融機関とチェックを行うことからチェック体制は出来ている。

琴平町との観光振興連携協定

問 仲南、琴南の道の駅などへどのように生かしていくのか

答 両道の駅を紹介し、集客を図って行く

松下 情報提供やイベントの共同開催等で地域経済の発展を目指す、共通パンフレットの作成、特産品の販売など連携を図って行く、とあるが両道の駅等にどの様に生かしていくのか。

町長 観光協会や宿泊業者等を通じて、観光客に両道の駅を紹介し、立ち寄って頂いたりイベントの共同開催時に使用していきたい。



改善が急がれる仲南道の駅

改善策はいかに



まつした かずみ
松下 一美 議員



みよし いくお
三好 郁雄 議員

利用者目線で
もっと便利に

あいあいタクシー

問 利用者目線での見直しを

答 今後予定している「公共交通計画」の中で検討していく

三好 あいあいタクシーは、①時間内に各自宅を廻ることができない。②予約希望者が多く乗り切れない。③病院での診療に時間がかかり、予定していた便に乗ることができない。等の課題があるため見直しが必要ではないか。

町長 現在の課題への主な対応策として、定時での運行を改め運行便数を増やすか、予約の都度配車を行う「フルデマンド」での運行が考えられるが、いずれの方法についても、導入時の制度設計の考え方から大きく外れるため「あいあいタクシー」そのものの在り方から再検討が必要であると考えている。交通業者、各関係者、住民との合意形成も不可欠であるため、今後予定している「公共交通計画」の策定の中で合意形成ができる形を検討していく。



大切な移動手段 あいあいタクシー

带状疱疹

問 予防ワクチンの公費助成 情報周知と広報を

答 定期接種に向けた国の動向を注視するとともに、症状とワクチンの周知をしていく。

川西 コロナ禍に伴う生活や行動の制限がストレスや運動不足、免疫機能低下につながり带状疱疹の罹患率が増えている。50歳以上で発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症するとされているが、現在は若い人にも罹患率が増えている。重症化すると後遺症や合併症を引き起こす可能性もある。住民の命と健康を守るため、生活の質の低下を招かないためにも、带状疱疹についても早急に何らかの対策が必要と考える。予防の積極的な取り組みは町の医療費削減にも繋がる。

町長 本町において一部の医療機関や住民からの問い合わせもあることから、ワクチンで防ぐことが可能な疾病については命と健康を守り、町全体の健康レベルを高める観点からも検討していく必要があると考える。定期接種化に向けた国の動向を注視しながら、医師会とも十分協議していく。



初期症状は、身体が
ピリピリ・チクチク
痛みます



かわにし まきこ
川西 米希子 議員

町に好印象を
持つてもらおう
ために



つねかね めぐみ
常包 恵 議員

案内看板

問 案内看板は町の顔

答 琴南地区は早急に対応する

常包 町の観光スポット、道の駅などに大型案内看板が設置されているが、合併前の設置で内容が古くなったり老朽化で内容がわからないものがある。高校総体を控えて早急な対応が必要だ。



エピアみかど

町長 町内に数十カ所あり、設置以降、内容等更新できていない。老朽度合い、内容を確認の上対応する。高校総体(登山)が開催される琴南地区は、早急に対応する。

常包 周遊道一周に約2時間半かった。トイレは堤付近に多く、南側には少なく洋式トイレがない。水洗化されている五毛集会場を洋式化すべきでないか。



町長 一周約10kmと長いので簡易なベンチを検討する。トイレ洋式化は可能などから計画的に行っていく。五毛集会場トイレ

防災・福祉センター

問 分庁舎は非効率、住民サービス低下

答 健康増進課を本庁に集約する

常包 福祉関係がワンストップサービス(健康増進課と本庁の福祉保険課)になれば、住民サービスが向上する。子育て関係もワンストップを目指し教育委員会再移動を検討すべきでは。

町長 限られた本庁スペースで出来ることとして、まず健康増進課を本庁に集約し福祉保険課等と機構改革を検討中。教育委員会の再移動も視野に入れ本庁舎周辺に福祉センター建設を検討する。

県道通学路の安全確保

問 県道財田まんのう197号線の歩道整備は

答 今後とも歩行者の安全確保のために、継続的に香川県に要望する

大西 満濃南小学校の通学路に指定されている歩道で、前々から指摘していた一部区間が通行止めになっている。改修工事が進んでいない。いつごろ完了するのか。

町長 県道財田まんのう線の道路管理者である中讃土木事務所に確認したところ、地元からの通報に基づき注意喚起の看板カラコンの処置をしたものであり、今後の危険徐却については関係者と協議中である。本町においても歩行者の安全確保のため香川県に対して継続的に要望していく。

不良債権の早期決着

問 横領された2902万円の回収の進捗状況及び任命責任、管理者責任は

答 全額返済の意思の確認をしているので今後も請求していく

大西 令和2年12月定例議会で、町長から全職員に協力を求めるという発言、令和4年3月定例議会では全職員にアンケート、大半は否定的な意見。その後各課長に協力を依頼しているとのことだが、進展しているのか。町の再発防止策の中で、町長、副町長、総務課長の監督責任について協議中。結果どのような処分となったのか。他県の事例では、8500万円の窃盗事件においてカンパで寄付を集め対応したと説明もした。まんのう町は、この不良債権が回収できなかったらどの様に対応するのか。

町長 もしとか、このようなことがあったとの質問には答えられない。また、2月自治会の一人から話しがあったが、その方は例えば会長とか責任者ではない。本人(元会計室長)に確認、不正は決していないと言うことで信用してそのままだった。令和2年6月4日日本人と面談し全額返済の意思の確認しているので今後も請求していく。

不良債権の
早期の回収



おおにし ゆたか
大西 豊 議員



かわはら しげゆき
川原 茂行 議員

人材・育成が
必要だ

農林業振興

問 未来ある農林業施策を

答 人材育成を推進したい

川原 就農者が少ないのは農業が儲からず農機具等の価格が高いためだが、就農者促進策として町独自に中古農機具も含めた購入補助制度を設けてはどうか。また林業は森林整備に従事する人材を育成するための施策が必要ではないか。

町長 本町の農業課題は、担い手不足や新規就農者が少ないことにあり、その中で農地集積や農地集約を進めている。今後、農機具購入補助等の投資による費用対効果を十分検討したい。また、林業従事者の人材育成については、若者が林業に定着できる施策を考えたい。

元会計室長不祥事

問 調査していれば横領額を抑えられたのではないかと

答 債権の全額回収に努めていく

川原 元会計室長の地元自治会の関係者が自治会費を私的に流用されていると役場に相談に来た時に、町の会計を調査していれば800万円余の横領は防げたのではないかと。また債権を放棄することは考えているのか。

町長 その時に本人に問い質したところ、自治会のお金と役場の公金の流用を否定していた。3月末まで調査ができなかったことは住民にご迷惑をかけたと思っている。債権回収については民事上の損賠賠償請求権と本人の返済意思が確認されていることから全額返還の請求行為を継続していく。

赤ちゃんポスト

問 赤ちゃんポストの本町設置取り組みを問う

答 現状にみて不可能
相談支援事業の充実と連携

三好 非常に難しいと思うが赤ちゃんポストの本町設置は将来できないか？

町長 赤ちゃんポストは、産科・小児科病院と警察署・児童相談所が連携し、24時間365日体制で子供を護る。本町の現状では設置は不可能。本町は健康増進課の保健師が、まんのう中学3年生を対象に思春期健康教育を行い「いのち・自分の人生について」を考え、身近に保健師の存在を伝えている。今後は相談支援事業を充実させ、全ての子供・家庭・妊産婦の方々に必要な支援が届くよう連携強化を図る。

森林環境税・森林環境譲与税

問 当町の森林・山林の整備保護を問う

答 森林委員会の設置等を検討

三好 まんのう町の広い山林の整備と環境保全に、費用面の環境づくりと公共事業として森林・山林整備保護を行えないか？

町長 森林環境譲与税は令和4年度1451万円配分予定。今後は、機会を捉えて国に対し林野率の高い自治体への配分増を要望していく。また、森林・林業の基本計画を踏まえ、広く関係者の意見を聴く「森林委員会」設置等を検討する。

あいあいマーケット等支援

問 高齢者等買い物弱者へのバックアップを

答 環境に合わせて事業の使い分けを

三好 買い物弱者向けの移動販売業者へ支援予算計上は？

町長 あいあいマーケット事業は買い物支援以外に外出して人に会うことで、健康増進・見守り等地域のつながり効果もある。高齢者の買い物弱者については「まんのう支え合いサービス事業」等を利用者個人の環境により使い分けて利用願いたい。



みよし かつとし
三好 勝利 議員

買い物弱者
支援増を



議会からこんにちは No.35

満濃南少年野球クラブ

野球大好き！みんなで助け合うチーム



暑さに負けず、がんばるぞ!!

町内の
スポーツ少年団を
紹介します



6月25日（土曜日）
梅雨とは思えないような真夏の暑さのもと、子どもたちは元気いっぱい、練習試合やチーム練習に励んでいます。今回は満濃南少年野球クラブ取材しました。

10名の児童が所属

満濃南少年野球クラブは、設立40年以上の歴史あるクラブです。現在は10名の児童（女子1名・男子9名）が所属をし、主将の宮脇迅斗君を中心に副主将の真鍋天馬君、宮川竜成君の3人の6年生がしっかりとまとめていて、とても仲の良いチームです。

監督が野球を通して子どもたちに伝えたい思い

森久周明監督は、「挨拶と返事がしっかりできる子どもたちを育てることを野球指導の目的にしています。礼儀を身につけることは大切で、子どもたちの将来に必ず役に立つとの思いからです。また、子どもたちに野球を好きになってもらいたい」と話してくれました。

チームの目標は『みんなで助け合う』
野球は1人ではできないから、みんなで一つのことを成し遂げる

一練習場所と時間一
場所：かりんの丘公園・三原記念球場
（雨天日は満濃南小学校体育館）
時間：土・日 午前7時45分から12時
一緒に野球をしませんか！
〈連絡先〉
満濃南少年野球クラブ保護者会会長 宮脇まで
(090-7782-0582)
manno.minami@gmail.com



ため、試合の時も練習の時も『みんなで助け合う』をチームの目標として頑張っているそうです。

あとかき

副委員長 石崎 保彦

ヒマワリから秋桜へ：季節は移りますが、まだまだ暑さ厳しい毎日ですね。皆様お元気でお過ごしでしょうか？

町議会だよりをお読み戴き有難うございます。皆様に良くわかり親しみをもっていただける「町議会情報誌」を目指し、委員長をはじめ6名のメンバーで編集しております。

いつの日かマスクが取れ、皆様一人ひとりに笑顔が届けられる日が来ることを楽しみにしております。私どもが一番うれしいのは皆様からの声です。小さな疑問、解らない点、今後取り上げて欲しいことなど、お気軽に皆様のお声を届けてください。もっとも皆様様に身近な議会だよりにして参りたいと思います。今後とも議会だよりを宜しくお願い致します。

議会広報特別委員会

- 〈委員長〉三好 郁雄
- 〈副委員長〉石崎 保彦
- 〈委員〉川西 米希子
- 〈委員〉常包 恵
- 〈委員〉鈴木 崇容
- 〈委員〉真鍋 泰二郎

